

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091400065		
法人名	社会福祉法人誠心会		
事業所名	グループホームアイリス茅野		
所在地	長野県茅野市宮川5778-1		
自己評価作成日	令和 3年 3月 6日	評価結果市町村受理日	令和 3年 5月 7日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2091400065-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2091400065-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 3月 16日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

1、「ここにあるのは私の暮らし」お年寄り自身を主語としてその方がどう暮らしたいのか、どう接してほしいのか「尊厳」を大切に考え、第二の我が家として悠々自適に生活していただきたいと考えています。  
2、快適に暮らすにはハード面も大切と考えます。「風の通る家」「四季を感じられる家」にしたいと思い、ダイルムからは季節ごとの山の彩の変化を、浴室からも八ヶ岳が見える等、そこにいるだけでくつろげる雰囲気にごこだわりました。山笑う、山滴る、山粧う、山眠るを感じられる家です。  
3、一つの家の中ならば、出来ること、張り合いがあることをすることはもちろん、お互い協力し合いながら、楽しみのある生活をしていただきたいと考え、様々な行事、クラブ等レクリエーションにも力を入れています。近年は特に、昔からその時期になると行ってきたお葉洗いをして大きな樽に漬けたり、ご家族からいただいた大根を漬けたり、干し柿を作ったりしています。昨年からは、梅漬け、うどん打ちも加わって、張り切る利用者様を見て職員がやりがいを感じているところです。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

茅野市宮川地区、近くに国道20号線が走り大型ショッピングセンターや住宅街が点在する環境の中に当ホームがある。開設から7年目を迎え「ここにあるのは私の暮らし」という思いを大切に、何事も利用者本人のペースで思いのまま出来ることはやっていただき自由に生活していただくよう優しく寄り添い支援に当たっている。ホームのホールに何うと柔らかな笑みを浮かべた利用者の皆様に「こんにちはご苦労様」と、優しい言葉で迎えていただきホーム全体の温かさが感じられた。そのような中、3名の利用者が仲良く一つのソファに腰掛け談笑しながらテレビを楽しんでいる場面やご自分の趣味である車のプラモデル製作に熱中している方を見させていただき、微笑ましさを覚えた。昨年の春以降「新型コロナウイルス」の影響を受け、家族の面会や外出レクリエーション等が出来ない状況が続いているが、利用者にとストレスが溜まることのないよう職員は日々の活動に工夫を重ね取り組んでいる。月1回、職員と共に食事調理とおやつ作りに取り組みむ日を設け楽しい一日を過ごしており、季節に合わせて、3月は「ふきのとうの天ぷら」、5月には「タラの芽の天ぷら」等、「旬」の物を味わっている。おやつ作りについても利用者と共に出来る「ホットケーキ」「プッチンプリン」等を作り楽しんでいる。また、月1回は「ラーメン」「お寿司」「天丼」等をテイクアウトし、食べることも味わっている。また、外出ができない中、季節ごとにホーム内での行事を企画し、職員が「桜」の花等、季節の花をホーム内に出来るだけ沢山飾り付け、季節感を堪能しつつ楽しいひと時を過ごしている。新型コロナ禍の状況が続き様々な制約を受けながらの支援活動が続いているが、第二の我が家として自由に暮らしていただけるよう職員が心を一つにし取り組んでいることが窺え遅しさが感じられた。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			